



壁掛け式 体重体組成計 HCF-50

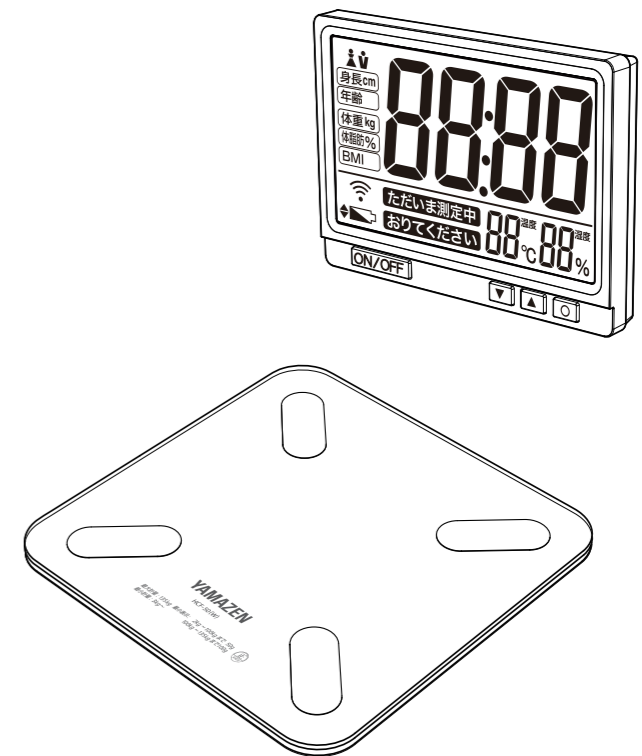
取扱説明書

保証書付

すぐに使える
モニター電池付

目次

- 安全上のご注意 1~4
- 各部の名称 5~6
- ご使用するまえに 7~9
- 表示器を壁面に取り付けるには 10
- 0kgの校正について 11
- 全体の構成 12
- 地域補正について 13
- 地域補正の設定 14
- 時刻の設定 15
- 測定方法 / 体重の測定 16
- 個人登録のしかた 17~18
- 測定方法 / 体組成の測定 19~20
- 体重体組成計と表示器の接続 21~22
- 参考基準表 23
- 仕様と規格 24
- 故障かな?と思ったら 25
- アフターサービスについて 26
- 保証書 裏表紙



このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書」と「保証書(裏表紙)」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
※この商品は、一般家庭で体重・体組成の計量をする際に使用するものです。

安全上の

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告



禁止

業務用（病院や診療所など）には使用しない。



業務用としての機能を備えていません。



禁止

ペースメーカーなどの医療電子機器を体内に装着している方は絶対に使用しない。



体内の機器の誤動作による重大な事故の原因になります。



禁止

体の不自由な方が使用する場合は、一人で測定しない。

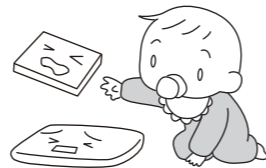


介護者に援助してもらるか、手すりなどを利用してください。手すりなどを利用して測定した数値は参考値としてとらえてください。



禁止

子供だけで使用したり、幼児の手の届くところで使用しない。



ケガをする恐れがあります。



水場使用
禁止

濡れた床や滑りやすい場所で使用しない。水につけたり、かけたりしない。



滑ったり転倒したりして大けがをする恐れがあります。本体に水が入り故障の原因になります。



禁止

本機に飛びのったり、飛び跳ねたり、端にのったりしない。



転倒して大けがをする恐れがあります。

ご注意

注意



禁止

本体に衝撃をあたえない。



本体が割れてケガをする原因になります。破損や故障の原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造を行わない。

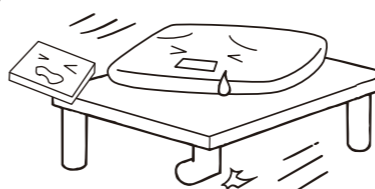


破損や故障の原因になります。



禁止

不安定な場所では使用しない。



転倒して大けがをする恐れがあります。



禁止

直射日光のあたる場所や暖房機器などの近くでは使用しない。



破損や故障の原因になります。



禁止

入浴後など、濡れた体でのらない。必ず足の裏の水分を拭いてからのってください。

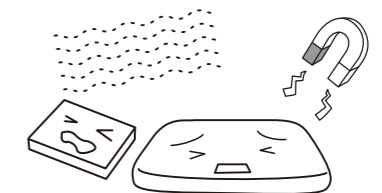


表面が滑りやすくなるため転倒して大けがをする恐れがあります。測定誤差や故障の原因になります。



禁止

湿気や磁気の多い場所には置かない。



破損や故障の原因になります。



禁止

本体と床の隙間に手を入れない。

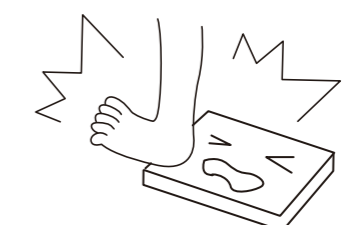


ケガをする原因になります。



禁止

表示画面にのらない。



破損や故障の原因になります。

安全上の

ご使用いただくためのお願い

- お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリンなどを使用しないでください。
- 本体の汚れは柔らかい乾いた布で拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、ぬるま湯または中性洗剤をしみこませた、硬く絞った布で拭きとってください。
- 高温・多湿・ホコリなどを避け、振動や衝撃のあるところでの保管はしないでください。
- 塩化ビニール製のクッションフロアの上に置くと、本体裏面のゴム足の跡が色移りする可能性があるため置かないでください。
- 立てかけた状態で保管しないでください。
- 本体の上に物を置いた状態で保管しないでください。測定値に誤差が生じる場合があります。また、電池の消耗が早まり故障の原因となります。

正しく測定結果を得るためのお願い

- なるべく裸に近い状態で測定を行ってください。
- 体組成を測定する場合は素足で行ってください。
- 畳、絨毯、カーペット、塩化ビニール製のクッションフロアなどの柔らかい場所で使用しないでください。
- 測定中は動かないでください。動いている間は数値が変動し、正しく測定できない場合があります。
- 風呂上りの時は、水気をよく拭き取ってから使用してください。
- 正確に測定するために、本体をフローリングなどの床が固い安定した平面上に置き、使用してください。
- 測定結果が表示されるまで、本体の上に乗って行ってください。測定中に本体から降りてしまうと、測定結果を表示しない場合があります。

次のような場合は正常な測定ができません

- 正しく電極部にのっていない場合。
- 足の内ももがついている場合。(乾いた布などを挟んで測定を行ってください。)
- 靴下などを履いたり、足の裏が汚れている場合。
- 座ったまま、ひざを曲げた状態で測定を行った場合。
- 食事や起床直後や、あまり体を動かしていない場合。
- 体調の悪い(発熱、暴飲暴食後、二日酔いなど)場合。
- 多量の発汗後。(長湯、サウナ、激しい運動を行った後など)
- かかとかが固く(角質層)になっている場合。

ご注意

⚠ 電池の警告

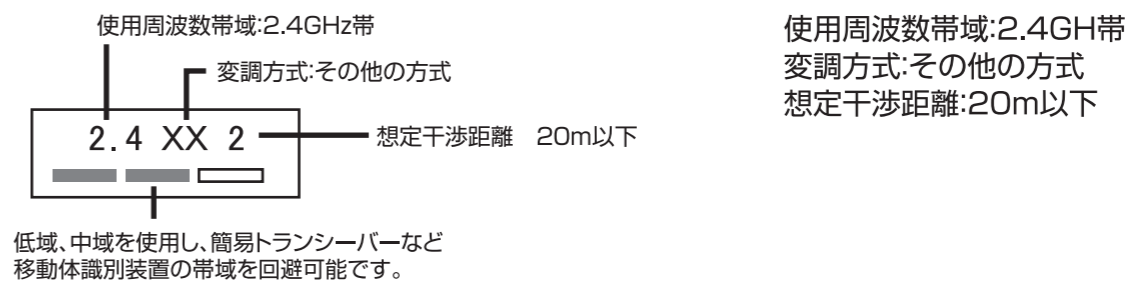
- 万一、電池の液が目に入った場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

⚠ 電池の注意

- 万一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。皮膚や衣服をいためる恐れがあります。
- 長期間(3カ月以上)使用しないときは、電池を取り外しておいてください。漏液、発熱、破壊などを起こし、ケガをする恐れがあります。
- 新しい電池と古い電池、種類の違う電池を同時に使用しないでください。漏液、発熱、破壊などを起こし、ケガをする恐れがあります。
- 充電式電池は使用しないでください。公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本製品の動作に必要な電圧が得られないため誤動作するおそれがあります。
- 電池を加熱したり、火の中に入れてたりしないでください。破裂してケガをする恐れがあります。

電波法に関するご注意

- 本製品は電波法にもとづいて、工事設計認証を受けた製品です。
- 本製品の工事設計認証ラベルを剥がして使用することは、電波法により禁止されています。
- 本製品を分解したり、改造して使用することは電波法により禁止されています。
- 本製品は日本国内専用です。日本国外では使用しないでください。海外で使用すると、その国の電波法に抵触する恐れがあります。




- 本製品の使用前に、近くに「他の無線局(※注)」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局(※注)」との間に電波干渉が発生した場合には、本製品の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するか、または本製品の運用を停止してください。
- その他、本製品から「他の無線局(※注)」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことがおきたときは、「山善 お客様相談室」にご相談ください。

(※注) 工場などで使用する移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、アマチュア無線局(免許を要する無線局)など

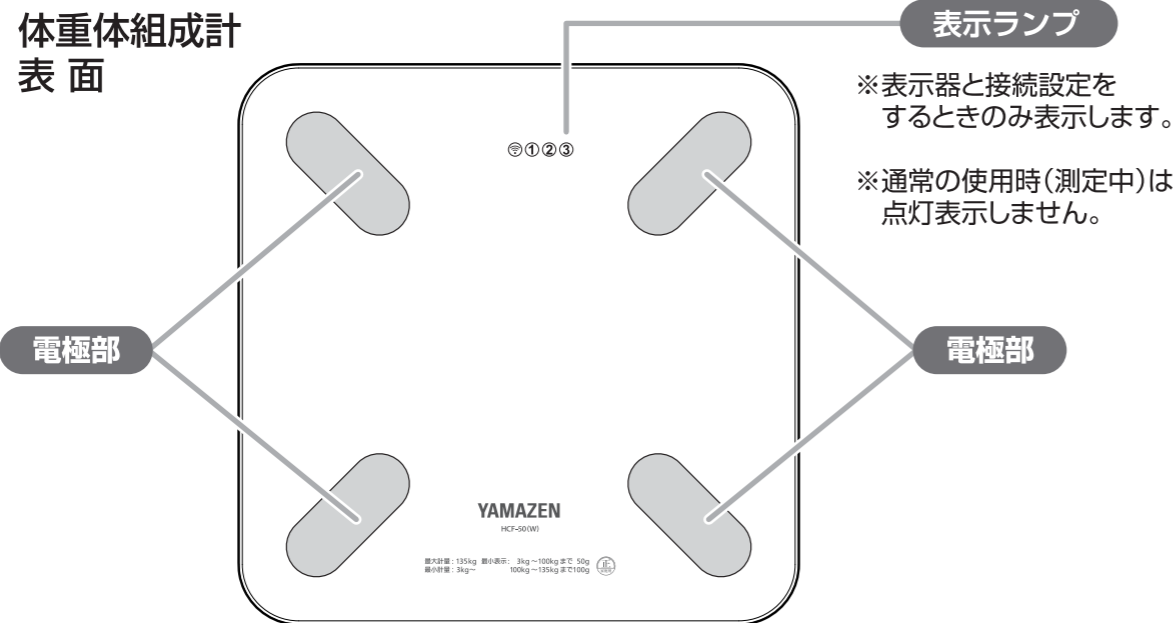
- 医療機器(心臓ペースメーカー)などを使用している場合は、医療機器の動作に影響を与えるので、使用しないでください。

各部の名称

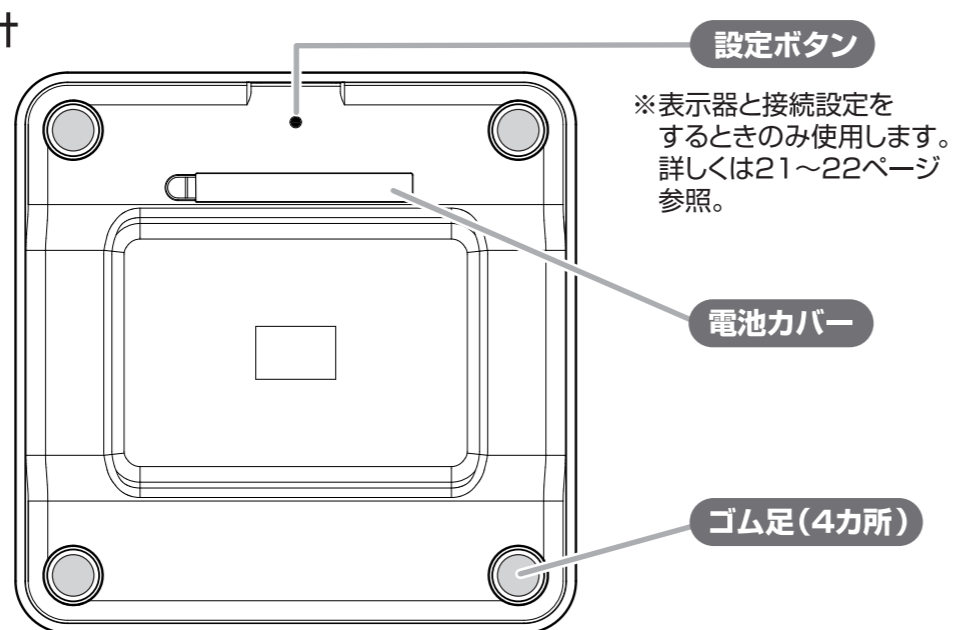
同梱物

- 表示器 
- 体重体組成計 
- 固定部品(2個) 
- 木ネジ(4個) 
- 表示器
- モニター電池 単4形乾電池(1.5V)×3本 (表示器本体にセット済み)
- 固定部品×2個、木ネジ 4本
- 体重体組成計
- モニター電池 単4形乾電池(1.5V)×3本 (体重体組成計本体にセット済み)
- 固定部品 壁面取り付けガイド用紙
- 取扱説明書・保証書 (本書)

体重体組成計 表面

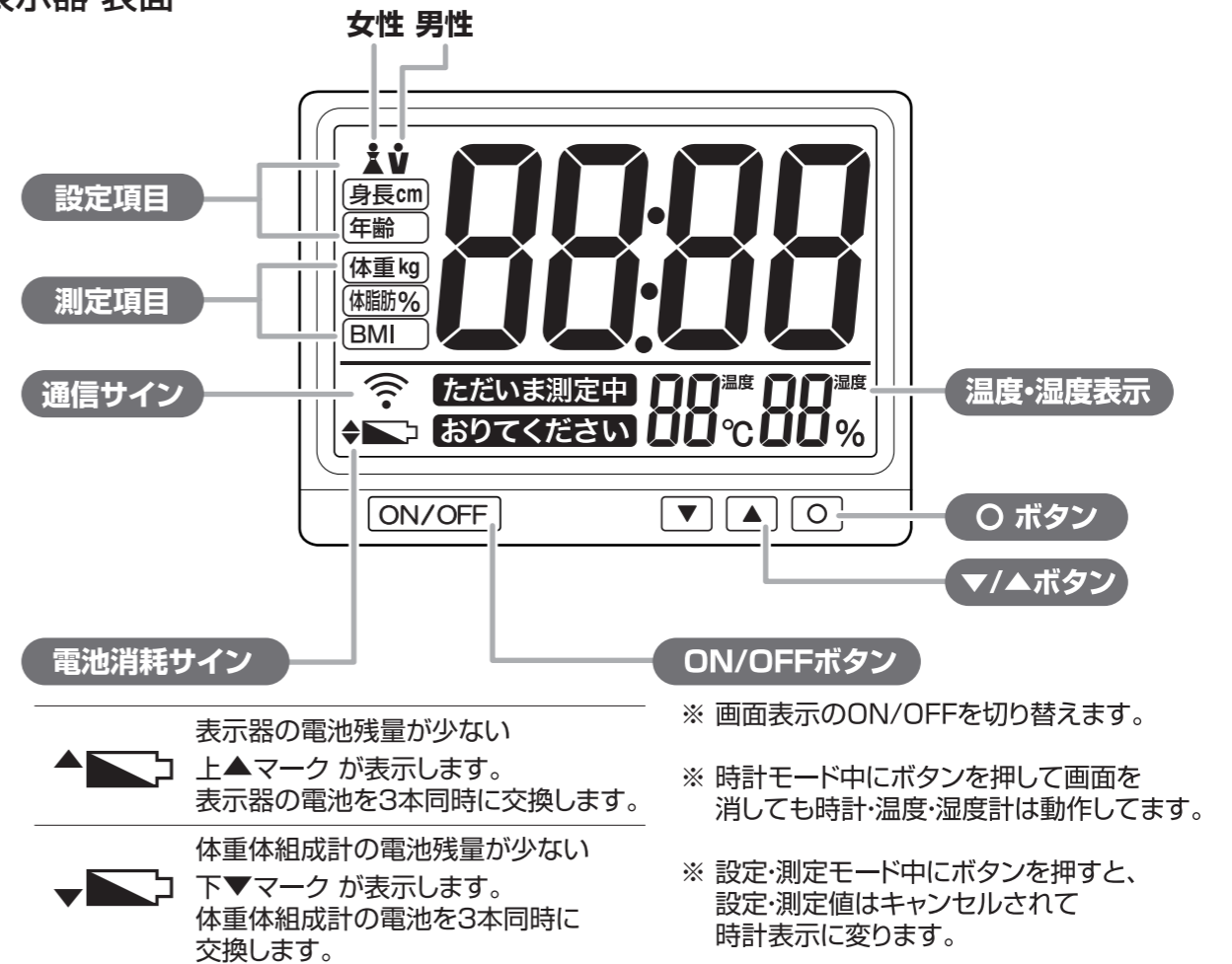


体重体組成計 裏面

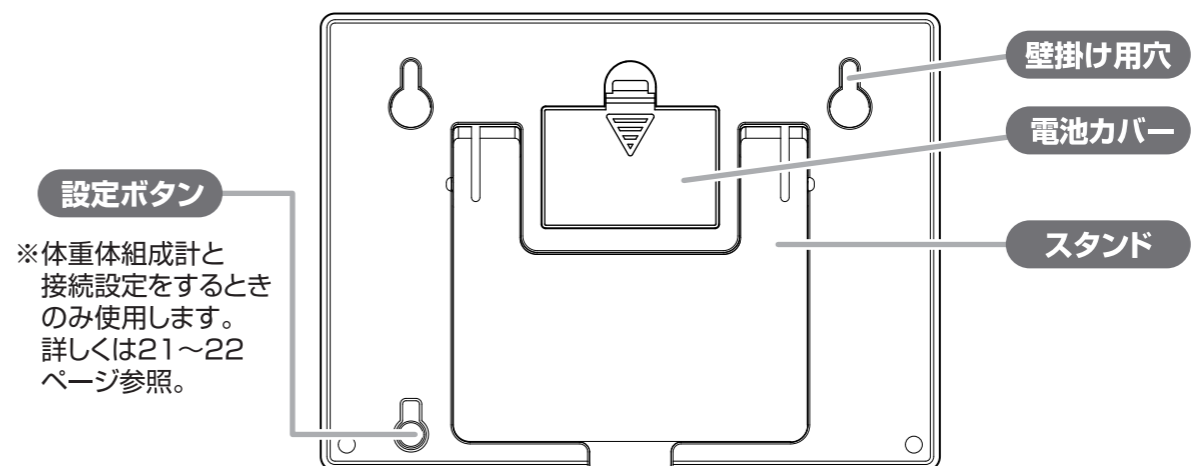


各部の名称

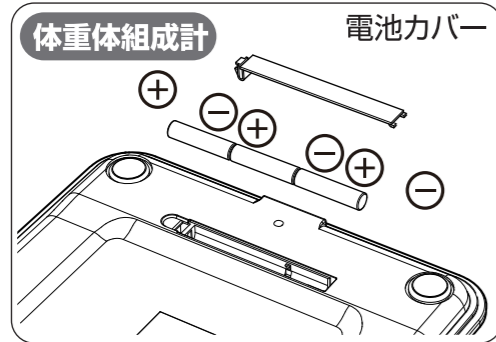
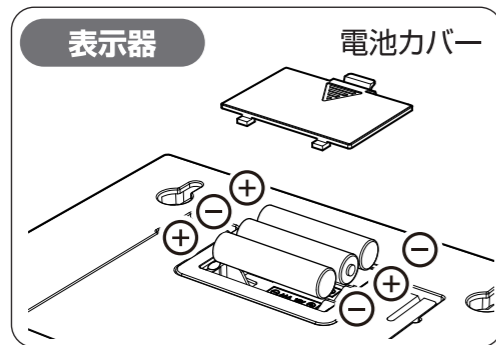
表示器 表面



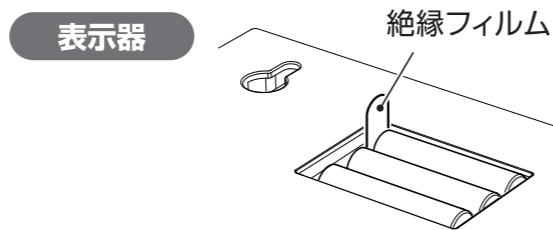
表示器 裏面



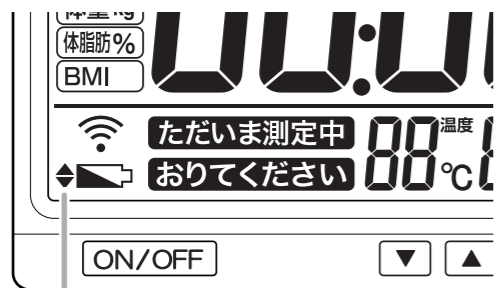
ご使用するまえに



❗ はじめて使用するときは、表示器と体重体組成計の裏面の電池カバーをそれぞれはずして、電池の絶縁フィルムをひきぬいてください。



- あらかじめ製品にセットされている電池は、お試用のモニター電池のため、電池寿命が短い場合があります。
- 電池は消耗品のため、寿命がきたらお買い求めください。
- 使い切った電池はすぐに取り出し3本同時に新しい電池と交換してください。交換の際は、電池の⊕⊖を間違えないでください。



電池消耗サイン

- 電池の残量が少なくなってくると表示器に電池消耗サインが表示されます。

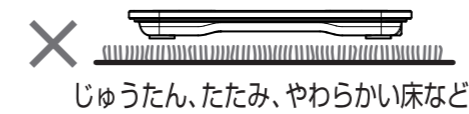
▲ 上▲マーク 表示器の電池のみ
3本同時に交換します。

▼ 下▼マーク 体重体組成計の電池のみ
3本同時に交換します。

表示されたら、表示器もしくは、体重体組成計の電池を新しい電池と交換してください。

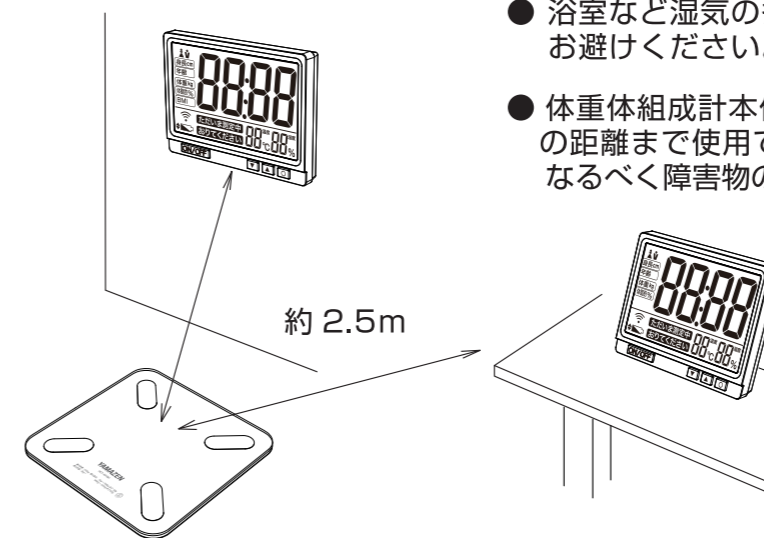
❗ 体重体組成計本体の電池を交換して、はじめて体重を測定する場合は、0kgの校正をする必要があります。校正をおこなうと電池消耗サインは消えます。一度体重を測定したあと、続けてもう一度体重を測定した結果を読み取ってください。詳しくは、11ページの 0kgの校正について を参照ください。

ご使用するまえに

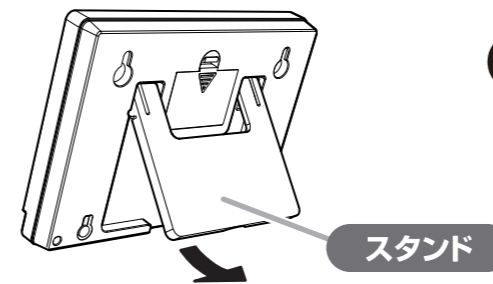


❗ 体重体組成計本体は、固く水平な床に設置してください。じゅうたんやたたみ、やわらかい床などの上では正確に測定できません。

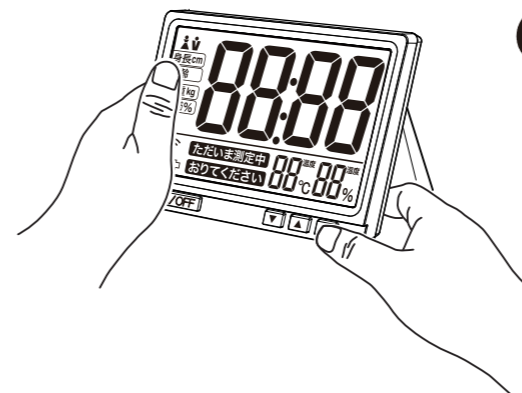
- 直射日光、冷風、蒸気などの影響の受けやすい場所への設置、使用は避けてください。
- 浴室など湿気の多い場所での使用はお避けください。
- 体重体組成計本体と表示器は、約 2.5m の距離まで使用できます。なるべく障害物のない場所で使用してください。



表示器をスタンドで使用する場合



❗ スタンドで使用する場合は、スタンドがロックするところまでしっかり引き出してから使用してください。



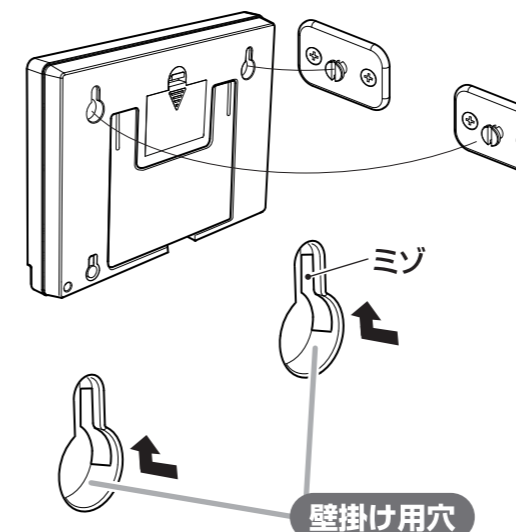
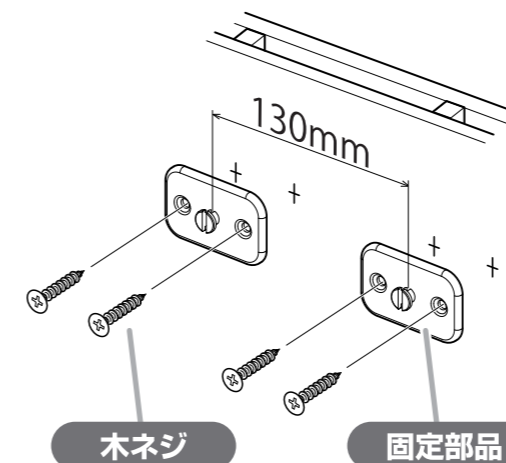
❗ 表示器を操作する際は、表示器本体がすべらないように、表示器をおさえて、ボタン操作をおこなってください。

ご使用するまえに

⚠ 壁面で使用する場合のご注意

- 表示器を壁面にに取り付けて使用する場合は、同梱している固定部品と木ネジを使用してください。
- 同梱している固定部品と木ネジは、表示器専用です。表示器以外での使用はしないでください。
- 両面テープだけで固定部品を壁面に取り付けないでください。表示器が落下するおそれがあります。
- 固定部品の取り付けは、平らな垂直の壁に取り付けてください。
- 幼児やペットの手が届く壁面への取り付けはしないでください。
- 脱衣室など湿気が多い壁面への取り付けはしないでください。
- 固定部品と壁との間に隙間やゆるみがないことを確認してください。
- 表示器本体が斜めにならないようにするため、固定部品の取り付けには、十分に注意をしてください。
- 表示器を取り付けた後は、表示器に手をついたり、物をひっかけたり、無理に引っ張らないでください。表示器が壁面より脱落する原因となります。
- 取り付けが正しくない場合の事故は一切責任を負いませんのでご了承ください。

表示器を壁面に取り付けするには



⚠ 表示器を取り付ける壁面は、木材などの十分に強度のある硬い壁面を選んでください。

※ 石膏ボードなどのやわらかい壁面への取り付けは、避けてください。

1. 同梱の壁面取り付けガイド用紙を粘着力の弱いテープなどで壁面に貼り付けます。壁面に対してガイド用紙が水平になるように貼り付けてください。

2. キリなどでガイド用紙の上から+の中心に位置決めの印を付けます。(4箇所)

3. 印を付けたら、ガイド用紙を壁面からはがしてください。

4. 先ほど付けた印に合わせて固定部品を同梱の木ネジで取り付けてください。

※ 参考：留め具の中心から中心までの寸法は 130mmです。

5. 表示器裏面の壁掛け用穴のミゾに、固定部品を引っかけて取り付けてください。

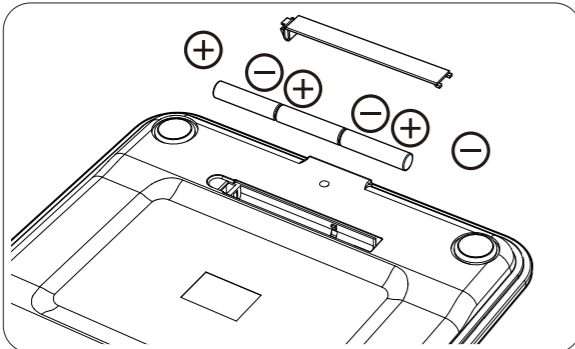
※表示器を取り付ける前に、固定部品と木ネジがゆるんでいないか十分に確認してください。

⚠ 左右のミゾに固定部品がしっかりひっかかっていないと、表示器が外れる場合があります。

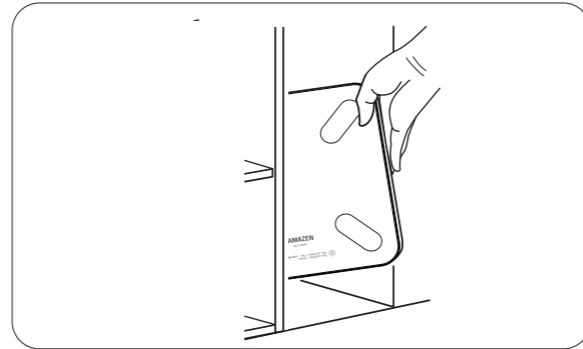
⚠ 壁面に取り付け使用する場合は、表示器にむりな力が加わらないように、ボタン操作をおこなってください。

0kgの校正について

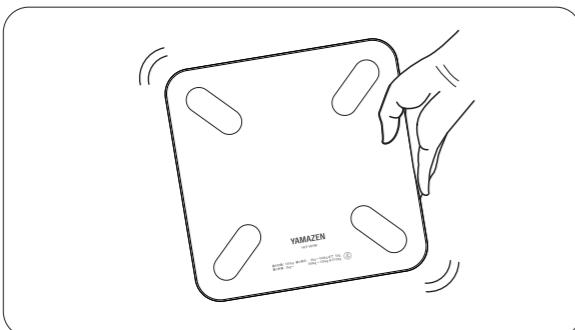
- 本製品は、のるだけで体重を測定できますが、正確に測定できない場合があります。次のような場合は、一度体重を測定して**0kgの校正**をおこなってください。そのあと続けて2回目以降に測定した体重の値を読み取ってください。



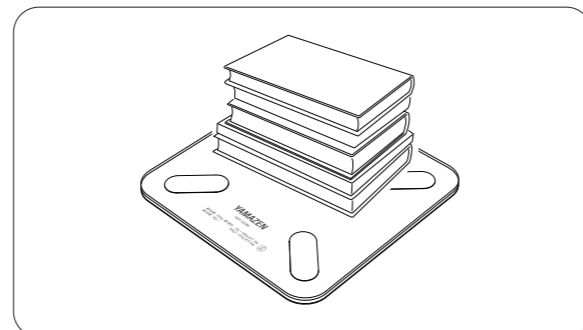
- 体重体組成計本体の電池を入れ替えて最初に測定したとき



- 立て掛けて保管していたとき

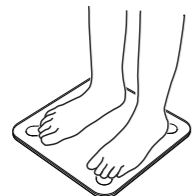


- 体重体組成計本体を持ち運んで移動したとき



- 体重体組成計本体の上に物を置いて保管していたとき

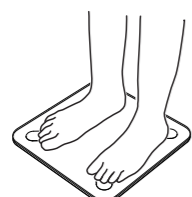
1.



一度体重を測定する。

一度体重を測定する。
(体重を測定することで0kgが校正されます。)

2.



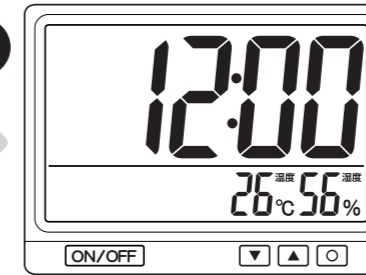
続けてもう一度測定する。

続けてもう一度測定する。
(0kgが校正されているので、正しく測定できます。)

2回目以降の測定結果を読み取ってください。

全体の構成

時計モード
時計の表示

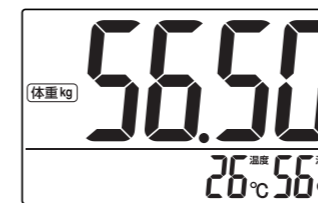


測定モード
体重の測定

- ① ボタンを押します。

体重の測定ができます。

体重



測定モード
体組成の測定

- ① ボタンを押します。

- ② または ボタンで登録番号を選びます。

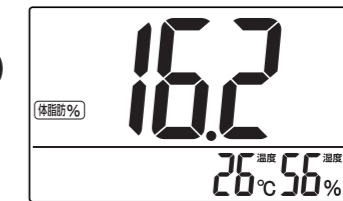
※ あらかじめ個人登録をしないと体組成は測定できません。

- ③ ボタンを押します。体組成が測定できます。

体重



体組成
(体脂肪%)



BMI
(肥満指数)



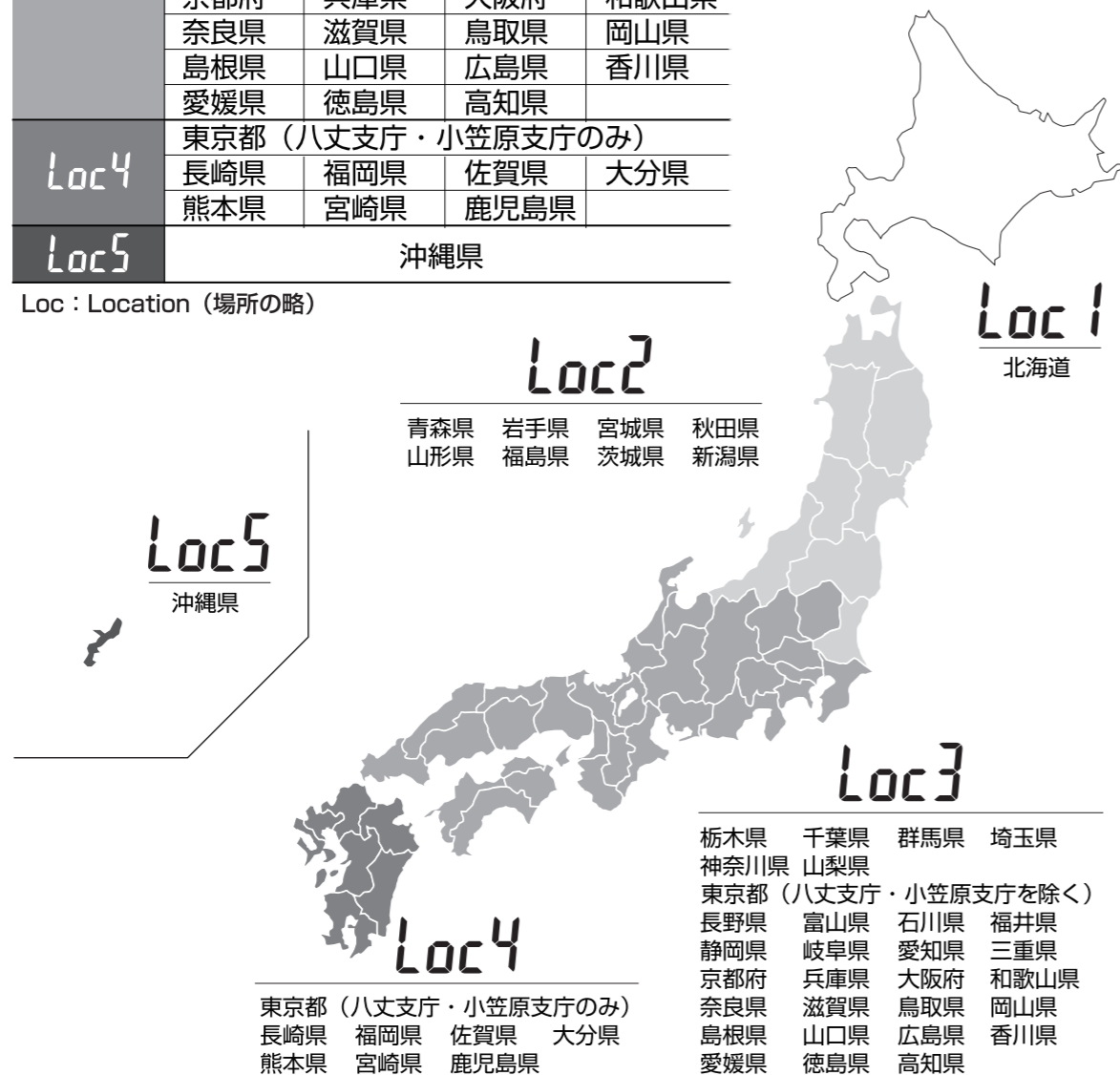
結果を表示したあとは、時計表示に切り替わります。

地域補正について

緯度による重力加速度を補正するため、ご使用になる地域にあわせて補正をおこなう必要があります。ご使用になる地域の地域番号を下図より確認して、次のページ「地域補正の設定」より補正をおこなってください。

地域番号	地域				
Loc 1	北海道				
Loc 2	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	
	山形県	福島県	茨城県	新潟県	
Loc 3	栃木県	千葉県	群馬県	埼玉県	
	神奈川県	山梨県	東京都 (八丈支庁・小笠原支庁を除く)		
	長野県	富山県	石川県	福井県	
	静岡県	岐阜県	愛知県	三重県	
	京都府	兵庫県	大阪府	和歌山県	
	奈良県	滋賀県	鳥取県	岡山県	
	島根県	山口県	広島県	香川県	
	愛媛県	徳島県	高知県		
	Loc 4	東京都 (八丈支庁・小笠原支庁のみ)			
		長崎県	福岡県	佐賀県	大分県
熊本県		宮崎県	鹿児島県		
Loc 5	沖縄県				

Loc : Location (場所の略)

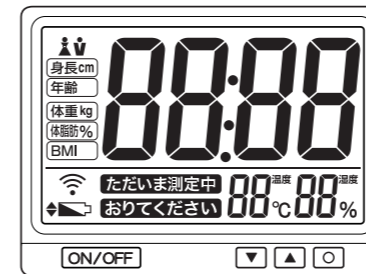


地域補正の設定

※地域補正は、初めて使用するとき または電池を交換したとき、毎回設定を行ないます。

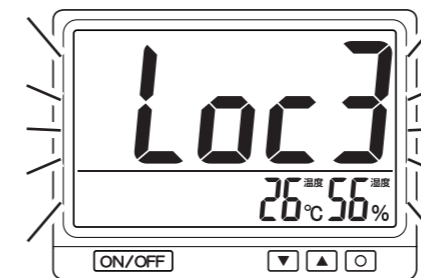
電池を入れる

- ① 液晶表示器に電池を入れると、画面が全点灯した後、地域補正 設定画面に変わります。



地域を選ぶ

- ② 右ページの図を参考に、ご使用になる地域番号を または ボタンで選びます。



地域番号 3 を表示



※地域番号は 3 で点滅しています。

※何もボタン操作をしないと Loc 3 の表示のあと、しばらくして 8888 を表示し時刻設定の画面に変わります。

※ 地域補正の設定を間違えた場合は、表示器の電池を一度取り外してから、あらためて電池を入れなおして、はじめから設定をやりなおしてください。

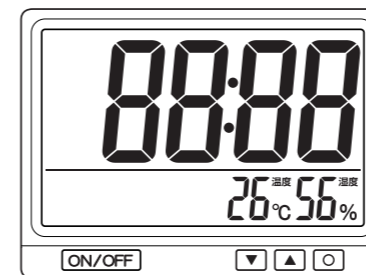
地域を決定する

- ③ 地域番号を選んだら、 ボタンで決定します。

地域番号は点滅から点灯に変わります。しばらくすると、

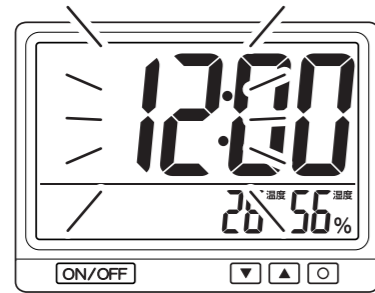
8888 を表示してから、12:00 を表示して時刻設定の画面に変わります。

➔ つづけて時刻の設定を行います。



時刻の設定

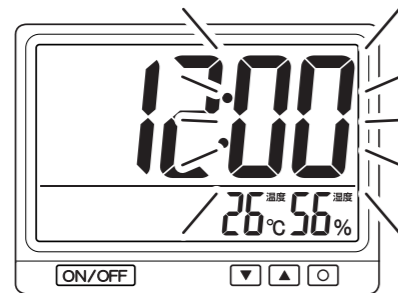
※時刻の設定は、初めて使用するとき または電池を交換したとき、
毎回設定を行ないます。



時の単位が点滅

時を設定する

- ① 前ページで地域設定をおこなうと、時刻設定の画面に切り替わります。
時の単位が点滅した状態になります。
▼ または ▲ ボタンで時を入力します。
長押しで、早送り 早戻しができます。
- ② 時を入力したら ○ ボタンで決定します。
※ 時刻の表示は 24時間制表示のみとなります。



分の単位が点滅

分を設定する

- ③ 時間を設定したあと、分の単位を設定します。
分の単位が点滅した状態になります。
▼ または ▲ ボタンで分を入力します。
長押しで、早送り 早戻しができます。
- ④ 分を入力したら ○ ボタンで決定します。

※ 時刻の設定を間違えた場合 や 時計の誤差が生じたら、表示器の電池を一度取り外してから、あらためて電池を入れなおして、はじめから（前ページの地域補正の設定から）設定をやりなおしてください。

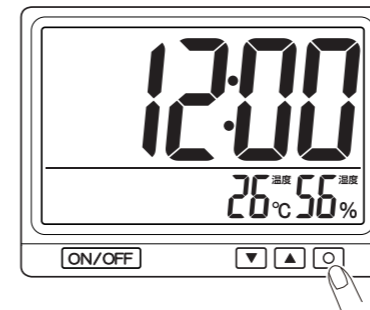
⚠ 温度・湿度の表示について ご注意

温度 湿度
26°C 56%



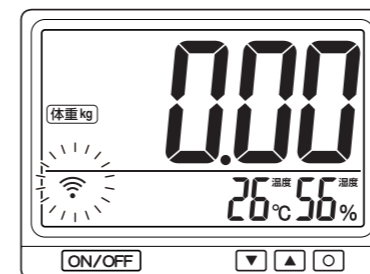
- ※ 温度・湿度計は設定できません。電池を入れると自動で表示されます。
- ※ 温度・湿度の値は目安です。実際の温度・湿度とは誤差を生じる場合があるので、取引または証明用として使用することはできません。
- ※ 設置をしてから、または他の場所へ移動した時は、目安となる値を表示するまで1~2時間要します。

測定方法 / 体重を測定する



「測定モード」にする

- ① 時計表示の状態で ○ ボタンを押して測定モードにします。
※画面が消えている場合は、ON/OFFボタンを押して、時計表示にしてから ○ ボタンを押してください。

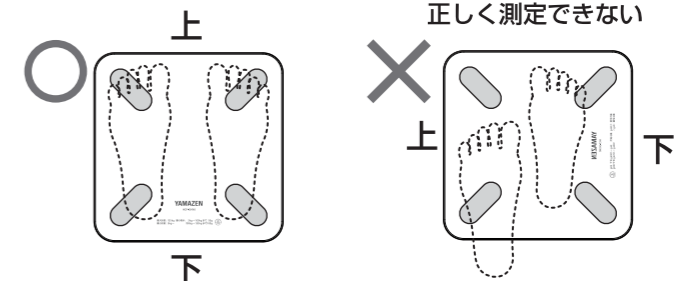


測定モード



体重の測定

- ② 画面は時計表示から 0.00 に変わり、Wi-Fi 通信の表示が点滅します。
- ③ 静かに体重体組成計にのってください。
体重の測定を開始します。



○ 図のように足の裏を4つの電極部に接触させて乗る。

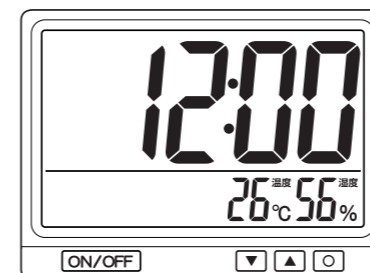
× 本体が90度回転している。
× 足が正しく乗っていない。
× 4つの電極部に接触していない。

- ④ 体重の測定が確定すると画面は **ただいま測定中** から、**おりてください** にかわります。

おりてください と表示がかわったら、
体重体組成計から静かにおりてください。

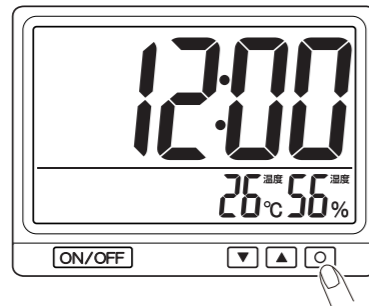
しばらくすると、画面は、測定結果の表示から時計表示にかわります。

※ 体重体組成計に、そのまま乗り続けていても、しばらくすると画面は、時計表示にかわります。



個人登録のしかた

- ※ 個人登録をしていないと正しい体組成は測定できません。
- ※ 個人登録はP1～P5までの5名分を登録できます。
- ※ 電池を交換した後も個人登録で登録した内容は保存されます。

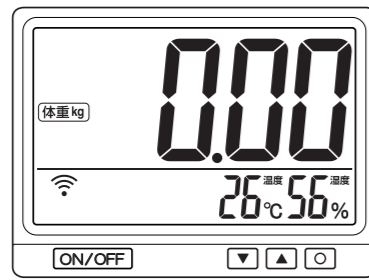


「測定モード」にする

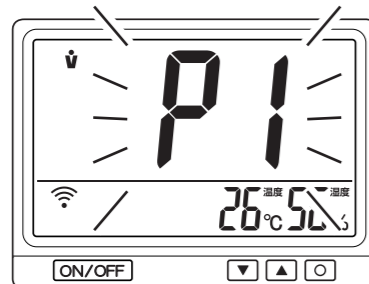
- ① 時計表示の状態で ボタンを押して測定モードにします。

※ 画面が消えている場合は、ON/OFFボタンを押して、時計表示にしてから ボタンを押してください。

※ ボタンを押した後、または設定の途中で何も操作をしないと時計表示に変わります。



測定モード



「登録番号」を設定する

- ② 次に、 または ボタンを押します。画面はP1…P2…P3…P4…P5の中から任意の番号が点滅表示します。

- ③ ボタンを 長押し します。

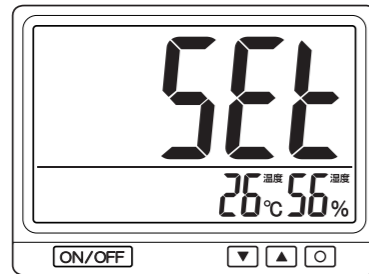
画面に **Set** と表示するまでボタンを押し続けてください。

その後、さきほどの番号が点滅し設定モードとなります。

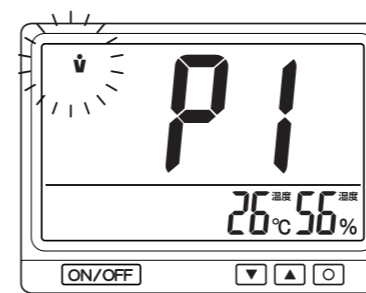
- ④ 登録したい番号を P1…P2…P3…P4…P5の中から または ボタンを押して選びます。

- ⑤ ボタンを押すと登録番号が決定します。(登録番号は点滅から点灯に変わります)

➡ つづけて性別、身長、年齢を設定します。



個人登録のしかた 続き



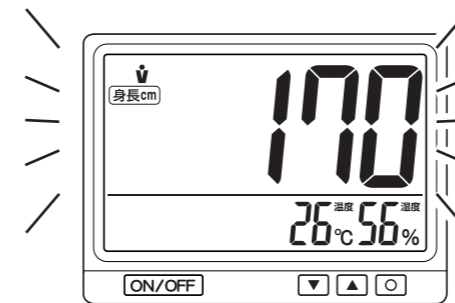
「性別」を設定する

- ⑥ 登録番号が決定すると、画面左上の性別表示が女性または男性どちらか一方が点滅します。

女性 男性
どちらかの表示が点滅

- ⑦ 性別を または ボタンで選びます。

- ⑧ ボタンを押すと性別が決定します。

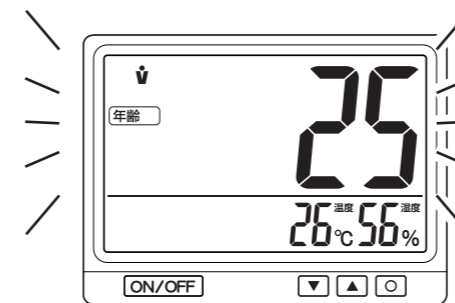


「身長」を設定する

- ⑨ 性別が決定すると画面左側の身長の項目と、身長の数値が点滅表示します。

- ⑩ 身長を または ボタンで入力します。

- ⑪ ボタンを押すと身長が決定します。



「年齢」を設定する

- ⑫ 身長が決定すると画面左側の年齢の項目と、年齢の数値が点滅表示します。

- ⑬ 年齢を または ボタンで入力します。

- ⑭ ボタンを押すと年齢が決定します。

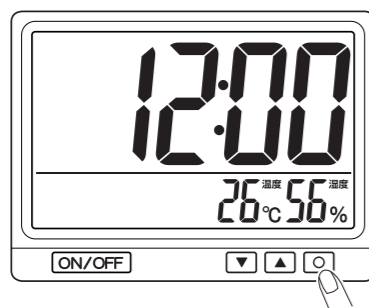


画面は 設定した登録番号と性別、身長、年齢を表示した後、時計モードに変わります。

※個人登録をしていないと、正しい体組成は測定できません。
※登録番号は消去できません。登録内容を修正する場合は、同じ番号を選んで前ページのはじめから登録をなおしてください。

測定方法 / 体組成の測定

- ※ 個人登録をしていないと正しい体組成は測定できません。
- ※ 個人登録はP1～P5までの5名分を登録できます。
- ※ 電池を交換した後も個人登録で登録した内容は保存されます。



「測定モード」にする

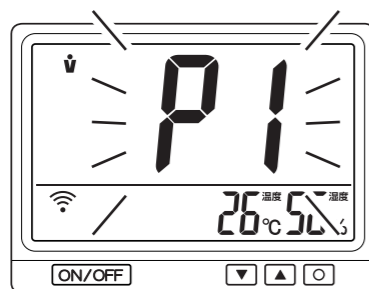
- ① 時計表示の状態で を押して測定モードにします。
※画面が消えている場合は、ON/OFFボタンを押して、時計表示にしてから ボタンを押してください。



測定モード

- ※ ボタンを押した後、または設定の途中で何も操作をしないと時計表示に変わります。

「登録番号」を選ぶ



- ② 次に、 または ボタンを押します。
画面はP1…P2…P3…P4…P5の中から任意の番号が点滅表示します。
- ③ 測定したい登録番号（個人登録済みの番号）を または ボタンを押して選びます。
- ④ その後、 ボタンを押すと測定する登録番号が決定します。（登録番号は点滅から点灯に変わります）



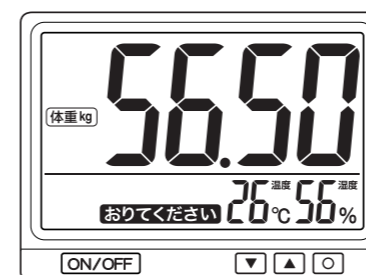
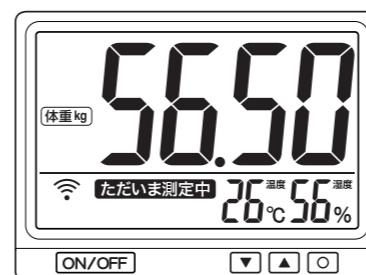
- ⑤ 登録番号と性別、身長、年齢を表示した後、測定モードになります。

➡ つづけて測定をおこないます。

測定方法 / 体組成の測定 続き

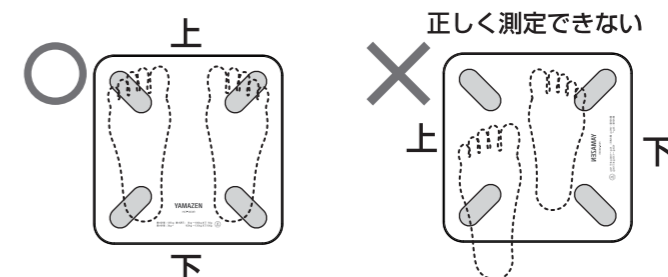


測定モード



体重・体組成の測定

- ⑥ 静かに体重体組成計にのってください。体重・体組成の測定を開始します。
※体組成を測定するには、体重体組成計に素足で正しく乗ってください。



- 図のように足の裏を4つの電極部に接触させて乗る。

- × 本体が90度回転している。
- × 足が正しく乗っていない。
- × 4つの電極部に接触していない。

- ⑦ 体重の測定結果を表示してから、画面は **0000** と表示した後に、体重、体組成（体脂肪%）、BMI（肥満指数）を表示します。
- ⑧ 体重の測定が確定すると画面は **ただいま測定中** から、**おりてください** にかわります。

おりてください と表示がかわったら、体重体組成計から静かにおりてください。

測定結果を2回繰り返し表示したあと時計表示にかわります。

※体重体組成計に、そのまま乗り続けていても、しばらくすると画面は、時計表示にかわります。

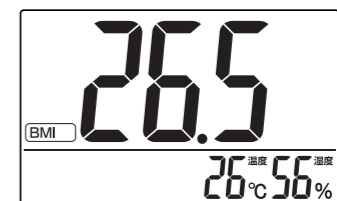
測定結果の表示例



体重



体組成（体脂肪率%）



BMI（肥満指数）

体重体組成計と表示器の接続 (自動接続)

※本セットは工場出荷時、体重体組成計と表示器は無線の接続設定がされた状態で出荷をしています。
 ※通常はそのまま使用できますが、2台以上複数台のセットを使用する場合や、「他の無線局」との間で電波干渉などの原因で無線接続がうまくいかなかった場合は接続設定をなおしてください。

接続設定の方法 (自動接続)

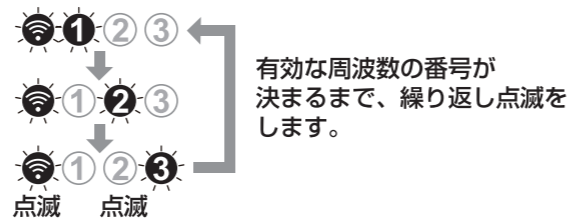
自動で接続設定をするには

- ① 表示器を時計の表示にしてから、

裏面の設定ボタンを **cnct** と点滅表示をするまで **長押し** します。

- ② 体重体組成計裏面の設定ボタンを **表示ランプが点滅するまで長押し** します。

※2台以上複数台のセット(体重体組成計と表示器のセット)を使用する場合は、それぞれセット毎、個別に無線の接続設定をおこなってください。



- ③ 有効な周波数の番号 **①②③** のうち どれかの周波数の番号が **点灯** します。

☉ 表示は、点滅し表示器と通信をおこないます。

使用周波数
 ① 2410 MHz ② 2440 MHz ③ 2470 MHz

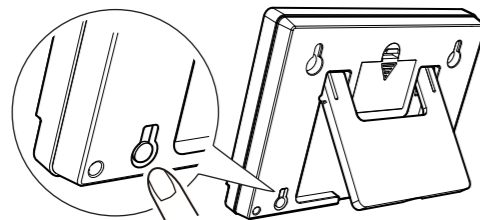


- ④ 表示器の画面には **cnct** と点滅から点灯表示となり、接続設定が完了します。

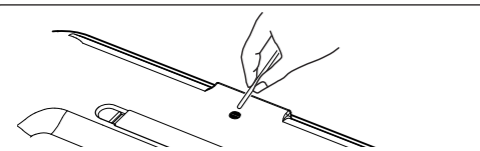
画面はしばらくすると、時計の表示にかわります。

体重体組成計の表示ランプがすべて消灯するまでお待ちください。

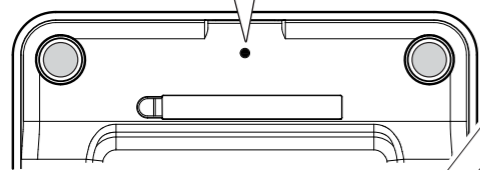
接続に失敗すると **clerr** と表示するので最初からやりなおしてください。



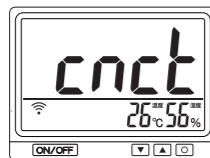
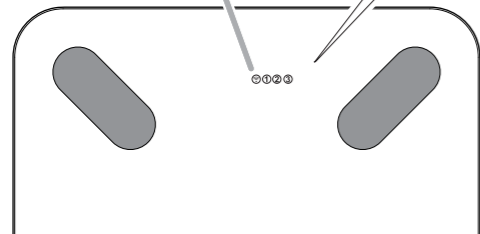
① 表示器 裏面の設定ボタン



② ペンやクリップなど先のとがった固いもので設定ボタンを表示ランプが点灯するまで長押しします。
 ※ シャープペンシルのような先の折れやすいもの、針のような先の鋭利なものは使用しない。



表示ランプ



接続成功



接続失敗

※ 一度接続設定をおこなえば、電池を交換したあと接続設定をする必要はありません。

体重体組成計と表示器の接続 (手動接続)

※ 下記の3種類の周波数の中から、任意の周波数を手動で選んで接続設定をすることができます。

- ① 2410 MHz ② 2440 MHz ③ 2470 MHz

接続設定の方法 (手動接続)

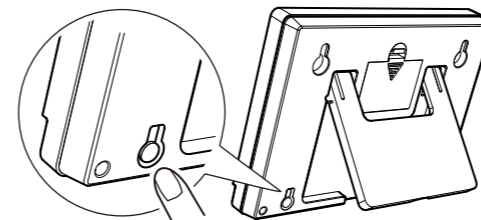
手動で接続設定をするには

- ① 表示器を時計の表示にしてから、

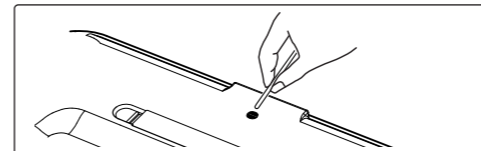
裏面の設定ボタンを **cnct** と点滅表示をするまで **長押し** します。

- ② 体重体組成計裏面の設定ボタンを **表示ランプが点滅するまで長押し** します。

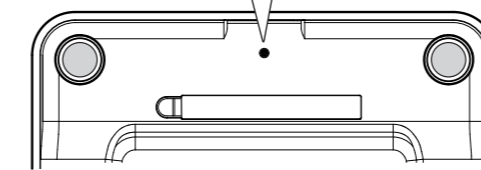
その後つづけて、設定ボタンを **押し** します。



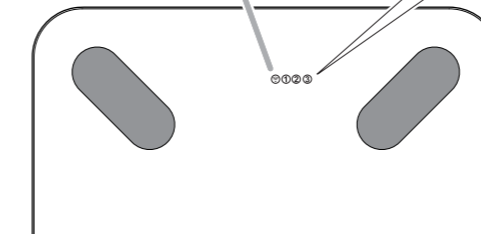
① 表示器 裏面の設定ボタン



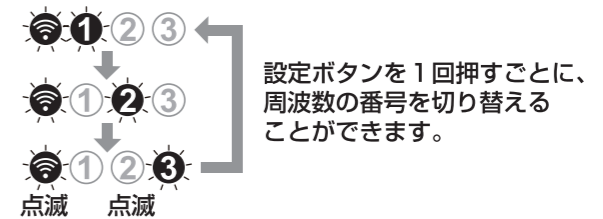
② ペンやクリップなど先のとがった固いもので設定ボタンを長押しします。そのあと続けて、押しします。
 ※ シャープペンシルのような先の折れやすいもの、針のような先の鋭利なものは使用しない。



表示ランプ



1回押すごとに、周波数の番号 **①②③** が点滅しながら切り替わるので、任意の周波数の番号を選んでください。



- ③ 任意の番号を選んだら、その番号が点滅から点灯にかわるまで、体重体組成計裏面の設定ボタンを **長押し** してください。表示器と通信をおこないます。

使用周波数
 ① 2410 MHz ② 2440 MHz ③ 2470 MHz



- ④ 設定後の動作は、前ページの自動接続④~の動作と同様となります。

※周波数を変えるには、体重体組成計の表示ランプがすべて消えたのを確認して、最初から設定をやりなおしてください。

※ 一度接続設定をおこなえば、電池を交換したあと接続設定をする必要はありません。

参考基準表

■体脂肪率

年齢	体脂肪レベル	体脂肪(%)	
		女性	男性
子供 6~11歳	低い	11未満	9未満
	やや低い	11~14未満	9~11未満
	標準	14~24未満	11~21未満
	やや高い	24~27未満	21~24未満
	高い	27以上	24以上
子供 12~15歳	低い	12未満	7未満
	やや低い	12~16未満	7~10未満
	標準	16~24未満	10~20未満
	やや高い	24~29未満	20~23未満
	高い	29以上	23以上
大人 16~39歳	低い	17未満	10未満
	やや低い	17~21未満	10~13未満
	標準	21~29未満	13~21未満
	やや高い	29~33未満	21~25未満
	高い	33以上	25以上
大人 40~59歳	低い	20未満	13未満
	やや低い	20~24未満	13~16未満
	標準	24~33未満	16~24未満
	やや高い	33~37未満	24~29未満
	高い	37以上	29以上
大人 60歳以上	低い	21未満	15未満
	やや低い	21~25未満	15~18未満
	標準	25~36未満	18~27未満
	やや高い	36~40未満	27~31未満
	高い	40以上	31以上

■BMI (肥満指数)

低体重(痩せ型)	18.5 未満	※ 肥満の判定には、国際的な標準指標であるBMI (Body Mass Index: 体重(kg)/身長(m) ²) が用いられています。 ※ BMIは成人のみに用いられる指標です。 ※ 参考基準表の数値は「日本肥満学会 新しい肥満の判定と肥満症の診断基準2000年」による判定基準です。 ※ BMIは身長と体重から計算された値であるためこれだけでは筋肉質なのか脂肪過多なのか区別できません。参考として目安にしてください。 ※ 厚生労働省「e-ヘルスネット」を参考にしています。
普通体重	18.5 以上~25 未満	
肥満(1度)	25 以上~30 未満	
肥満(2度)	30 以上~35 未満	
肥満(3度)	35 以上~40 未満	
肥満(4度)	40 以上	

※ この参考基準表は一般的な数値をまとめたものです。参考値として目安にしてください。
 ※ 成長期のお子様については、成長の度合いによって差が大きくなる事があります。
 ※ 測定結果は、おおまかな目安で日常の生活活動レベルにより差が生じます。参考値として目安にしてください。

仕様と規格

■仕様

品名	壁掛け式体重体組成計
品番	HCF-50
寸法	体重体組成計 : (約)幅280mm×奥行280mm×高さ 20mm 表示器 : (約)幅185mm×奥行 26mm×高さ137mm(スタンド格納時)
質量	体重体組成計 : (約)1460g(電池含む) 表示器 : (約) 300g(電池含む)
電源	体重体組成計 : 単4形乾電池(1.5V)×3本 表示器 : 単4形乾電池(1.5V)×3本

■規格

体重表示・単位	3~100kgまで : 50 g単位 100超~135kg : 100 g単位
体脂肪率表示・単位	5.0 ~ 80.0% : 0.1%単位
肥満指数表示・単位	0.1単位
設定項目	登録人数 : 5名 性別 : 男性/女性 身長 : 100 ~ 220cm 年齢 : 6~100才
電池寿命	約1年(1日4回測定の場合)
体重計精度	3.0kg を超え 67.5kg まで : ±100g 67.5kg を超え 100.0kg まで : ±150g 100.0kg を超え 135.0kg まで : ±300g
エラー表示	電池残量が少なくなると表示されます。 ▲▶◀ : 表示器の電池残量が少ない ▼▶◀ : 体重体組成計の電池残量が少ない "OLd" : 最大計量135kgを超えると表示されます。 "Err" : 不安定な測定など、その他測定できない場合に表示されます。
時計	24時間表示 (平均月差 ±90秒以内)
温度	0℃~60℃ ±2℃ : 測定範囲以外の表示 --℃
湿度	10%~95% ±10% : 測定範囲以外の表示 --%

- 体重以外の項目は、独自の推定式を用いて表示しています。BMIは計算値です。
- 体重の値は、重力加速度の影響があるため標高や緯度の違いで誤差が生じます。


体重計の精度について

- この体重計は計量法に定められた技術基準で製造し、厳重な検査の上、出荷しております。
- この体重計は体重をはかるために製造されたはかりで、物の売買取引や、そのものの目方が正しいかなどを証明することには、計量法により使用できませんのでご注意ください。



故障かな?と、思ったら…

■ 修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんな場合	調べるところ
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池の⊕⊖は正しいですか。電池の方向を確認してから、しっかり入れてください。 ● 電池が消耗している可能性があります。新しい電池（3本同時に）と交換してください。
エラー表示が出た。	<ul style="list-style-type: none"> ● 足の裏が電極部と密着していますか。 ● 測定中は、なるべく動かずに測定してください。 ● 電極部が汚れていませんか。 ● 登録は正しく行われていますか。 ●  表示の際は、電池が消耗している可能性があります。新しい電池（3本同時に）と交換してください。 ● おりてくださいが表示するまで、なるべく動かずに本体の上に乗っててください。
体重が測定できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 体重が 135 kg を超える場合は測定できません。 ● 柔らかい不安定な場所で測定を行っていませんか。 ● 電池が消耗している可能性があります。新しい電池（3本同時に）と交換してください。 ● 測定中はなるべく動かずに測定してください。
体組成が測定できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人登録は完了していますか。個人登録を行わないと測定できません。(17~18ページ参照) ● 足が乾燥していると反応しない場合があります。水を含ませ、硬く絞ったタオルなどで足を拭いてからお試してください。
測定結果が前回と極端にちがう。	<ul style="list-style-type: none"> ● 柔らかい不安定な場所で測定を行っていませんか。



警告

分解禁止

改造はしない! 修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理をしない!

- 火災・けが・感電の原因になります。
- 本製品を分解したり、改造して仕様することは電波法により禁止されています。
- 故障したときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。(裏表紙)
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。(販売証明書またはレシート紛失の場合は有料となります。)
- 保証期間後の修理
お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

25ページの「故障かな?と、思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に保証書をご提示の上、修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがの恐れがあります。(保証期間内であっても、お客様自身で分解・修理された場合は有料修理扱いになります。)

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修部品とは、この製品の、外観を構成する部品、液晶、性能を維持するために必要な部品です。

※ 製品を構成する上で、予告なく仕様を変更することがあります。

販売元



株式会社 **山善** 家庭機器事業部

輸入元

株式会社 **永泰産業**

〒373-0072 群馬県太田市高瀬町320-11

この商品についてのご不明な点や、修理に関するご相談は

「山善 お客様相談窓口」



0120-933-195

フリーコール

受付時間:午前10時~12時、午後1時~5時
(土・日・祝日を除く)

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。